

冬季賞与の使い道、第1位は「貯金」。

— 『エン転職』 ユーザーアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する日本最大級の総合求人・転職支援サービス『エン転職』（<https://employment.en-japan.com/>）上で、サイト利用者を対象に「2015年冬季賞与」についてアンケートを行ない、8,153名から回答を得ました。下記、概要をご報告いたします。

■ 調査結果概要

12月も後半に入り、すでに冬季賞与を受け取った方も多はず。そこで、20代以上の正社員勤務の方に、冬季賞与の使い道についてうかがいました。下記トピックスです。

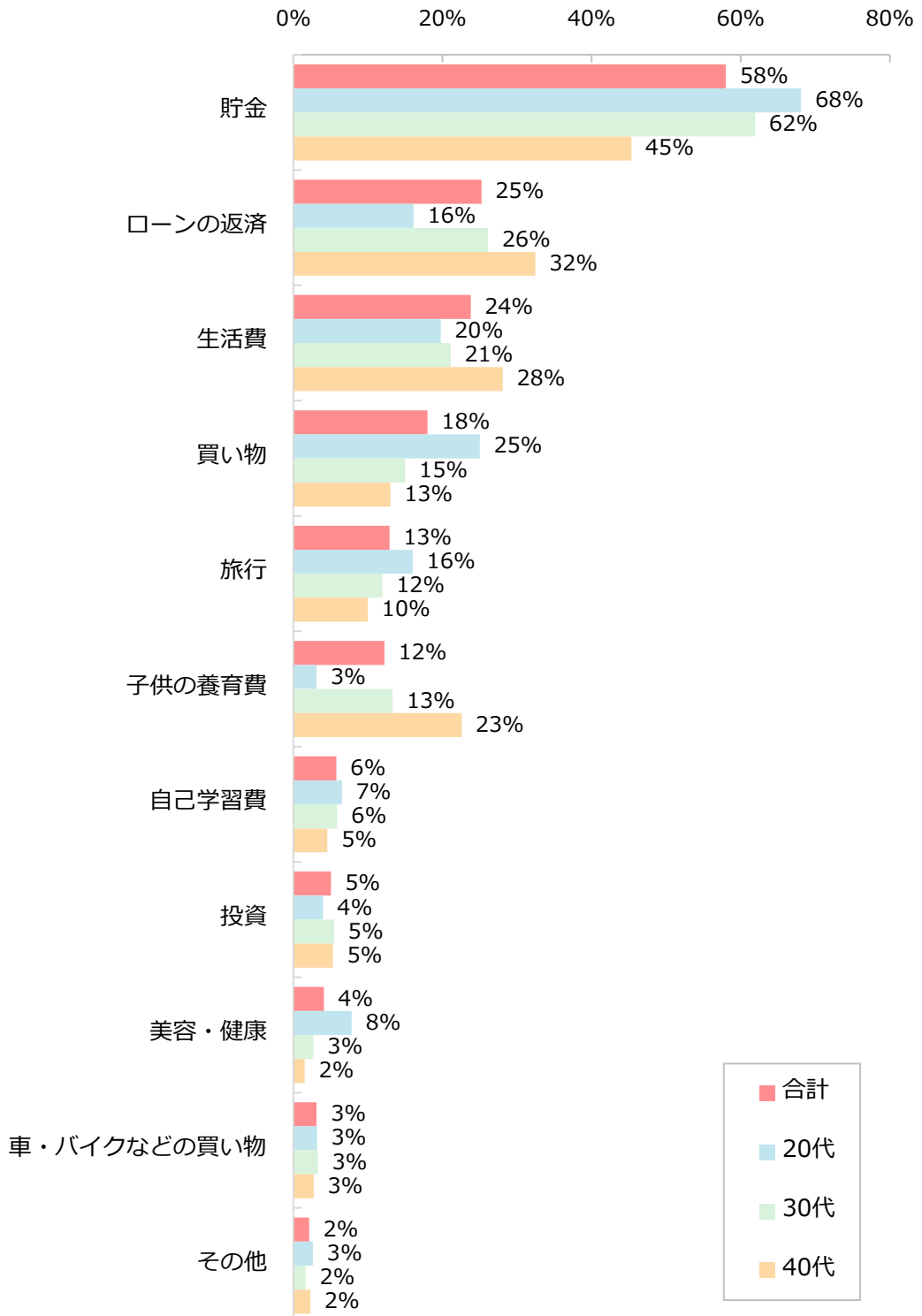
- ★ 冬季賞与の使い道、第1位は「貯金」。
- ★ 冬季賞与の使い道を「貯金」と回答した方のうち、71%が支給額の「5割以上を貯金」と回答。

■ 調査結果詳細

1：冬季賞与の使い道、第1位は「貯金」。（図1）

20代以上の正社員勤務の方に冬季賞与の使い道についてうかがったところ、もっとも多かったのは「貯金」（58%）でした。2位以下について年代別みると、20代は「買い物」（20代：25%、30代：15%、40代：13%）、「旅行」（同：16%、12%、10%）、「美容・健康」（同：8%、3%、2%）が、30代以上は「ローンの返済」（同：16%、26%、32%）、「生活費」（同：10%、21%、28%）、「子供の養育費」（同：3%、13%、23%）のポイントが他の年代に比べ高くなっています。20代は自分へのご褒美に、30代以上は日々の生活のために使う方が多いようです。

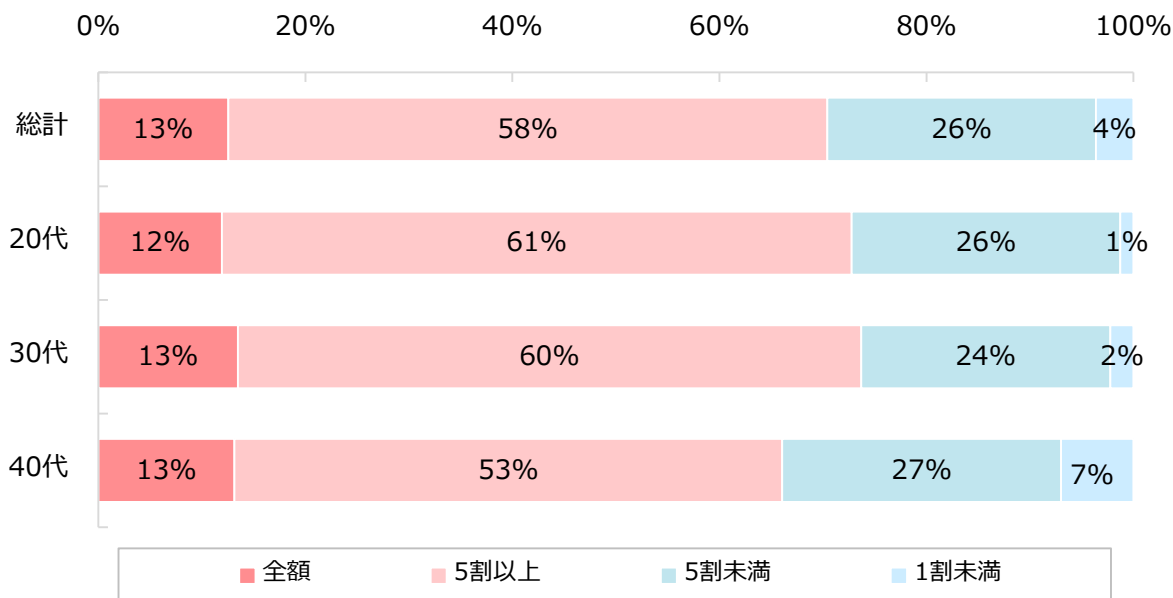
【図1】2015年の冬季賞与の使い道を教えてください。



2：冬季賞与の使い道を「貯金」と回答した方のうち、71%が支給額の「5割以上を貯金」と回答。（図2）

冬季賞与の使い道を「貯金」と回答した方のうち、71%の方が支給額の「5割以上」（50%以上+全額の合計）と回答しました。年代別でみると、40代は他の年代に比べ「5割以上」と回答した方の割合が低くなっています。

【図2】（図1で「貯金」を選んだ方）冬季賞与額の何割くらいを貯金に回す予定ですか？



日本最大級の総合求人・転職支援サービス『エン転職』 <https://employment.en-japan.com/>

会員数440万人を誇る、日本最大級の総合求人・転職支援サービスです。全ての掲載企業をエンの取材担当者が徹底取材。現社員や元社員のクチコミなど多角的で、信頼性の高い求人情報を提供します。応募特典つきのスカウトや、応募先企業の面接内容が事前にわかる「面接対策レポート」など、多彩なサービスをすべて無料で提供。求職者を徹底的にサポートします。

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エン転職』（<https://employment.en-japan.com/>）利用者 8,153名
- 調査期間：2015年11月4日～11月30日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、大原

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com